

環境調査結果のお知らせ

平成21年4月23日
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年4月23日11時から野見湾の環境調査をしました。
観測の結果は次のとおりでした。

溶存酸素

溶存酸素濃度は5.3～10.4mg/lでした。湾奥底層の溶存酸素が少し下がっています。
(表1・表2)

水温

水温は18.1～19.7℃の範囲でした。前回調査(4月9日)より1.9～2.5℃上がっています。
(表3)

塩分

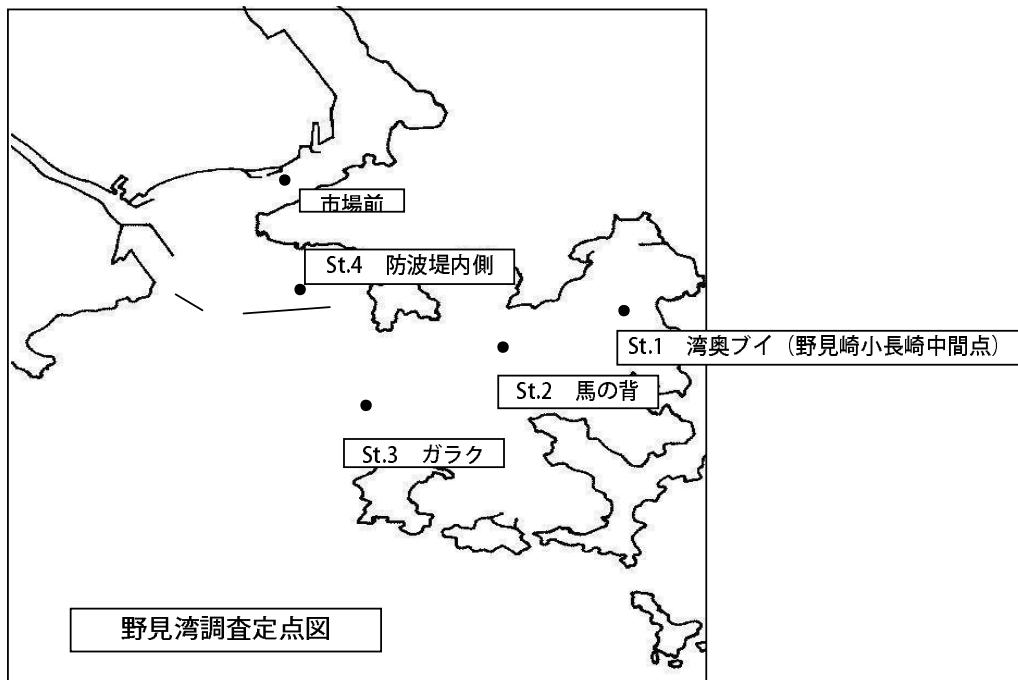
湾内の塩分は33.4～34.4のほぼ均質な塩分濃度になっています。(表4)

プランクトン

湾中央部のSt.2(馬の背) 水深5m層でコクロディニウム・ポリクリコイデスが4cells/ml出現しました。本種は400cells/ml以上で被害がでることがあります。

ヘテロシグマ・アカシオが湾奥部のSt.1(湾奥ブイ) 5m層で19cells/ml出現しました。本種は20,000cells/ml以上で被害が出ることがあります。

なお、全ての定点で有害種ではないプロロセントラム属が優占していました。



環境調査結果表（溶存酸素・水温・塩分）

表1 溶存酸素(mg/l)

平成21年4月23日

調査地点	St.1	St. 2	St. 3	St. 4	湾内平均 (St1～ St3)	前回調査 (H21.4.9)		市場前
	野見崎と小 長崎中間点	馬の背	ガラカ2番口	東側津浪防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回－前回	
0 m	10.0	8.5	8.4	8.5	9.0	8.5	0.5	8.6
2 m	10.4	8.3	8.5	8.7	9.1	8.7	0.4	8.8
5 m	10.3	8.3	8.5	8.9	9.1	8.1	0.9	8.8
10m	9.2	8.1	8.4	8.5	8.5	8.0	0.5	7.4
B-1	5.3	8.0	7.4	6.7	6.9	7.0	▲ 0.1	6.7

表2 溶存酸素(ml/l)

調査地点	St.1	St. 2	St. 3	St. 4	湾内平均 (St1～ St3)	前回調査 (H21.4.9)		市場前
	野見崎と小 長崎中間点	馬の背	ガラカ2番口	東側津浪防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回－前回	
0 m	7.1	6.0	6.0	6.0	6.4	6.0	0.4	6.1
2 m	7.4	5.9	6.0	6.1	6.4	6.2	0.2	6.2
5 m	7.3	5.9	6.1	6.3	6.4	5.7	0.7	6.2
10m	6.5	5.7	5.9	6.0	6.1	5.7	0.4	5.3
B-1	3.7	5.7	5.2	4.7	4.9	5.0	0.1	4.8

表3 水温 (°C)

調査地点	St.1	St. 2	St. 3	St. 4	湾内平均 (St1～ St3)	前回調査 (H21.4.9)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラカ2番口	東側津浪防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回－前回	
0 m	19.7	19.6	19.3	19.4	19.5	17.4	2.1	19.1
2 m	19.4	19.5	19.2	19.1	19.4	17.1	2.3	19.1
5 m	19.2	19.2	19.1	19.1	19.1	16.8	2.3	19.0
10m	19.1	19.1	19.0	19.0	19.1	16.6	2.5	18.6
B-1	18.4	18.1	18.7	18.7	18.4	16.5	1.9	18.6

表4 塩分(ppt)

調査地点	St.1	St. 2	St. 3	St. 4	湾内平均 (St1～ St3)	前回調査 (H21.4.9)		市場前
	野見崎と小 長崎中間点	馬の背	ガラカ2番口	東側津浪防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回－前回	
0 m	33.4	33.8	33.8	32.7	33.7	33.9	▲ 0.2	32.6
2 m	33.5	33.9	33.9	33.5	33.8	33.9	▲ 0.1	33.2
5 m	33.6	33.9	34.0	34.0	33.8	34.0	▲ 0.2	34.0
10m	33.8	33.9	34.1	34.1	33.9	34.0	▲ 0.1	34.1
B-1	34.1	34.4	34.2	34.2	34.2	34.1	0.1	31.4

表5 水深・透明度 (m)

調査地点	St.1	St. 2	St. 3	St. 4	市場前
水深(m)	16.7	23.9	15.0	15.5	11.5
透明度(m)	3.5	5.5	6.0	4.5	3.5